

## 建設経済情報「速報値」(4月報告)

平成17年 4月11日  
企画部 技術管理課

< 東北地方の現況と見通し >

**17年3月における公共工事請負金額は、前年同月比1.1%増の1,132億円となった。**

東北地方における建設経済の景気動向は、建設工事受注金額が減少となっているものの、公共工事請負金額、建築物着工床面積、新設住宅着工戸数が増加となっている。

17年2月の建築物着工床面積は前年同月比14.2%の増、新設住宅着工戸数は前年同月比10.8%の増、建設労働需給不足率は0.3%と過剰傾向となっている。

17年3月の企業倒産は件数で前年同月比97.2%と減少となっている。負債額でも前年同月比80.2%の減少となっている。

なお、建設業の倒産件数は25件と全産業で最多となっている。

## 目 次

### < 施工 >

公共工事請負金額	1
建設工事受注金額	3
建築物着工床面積	5
新設住宅着工戸数	7
16 年度事業費等見込み額	9

### < 労働 >

建設労働需給の不足率	10
------------	----

### < 倒産 >

企業倒産	11
------	----

### < 景気 >

企業短期経済観測	13
建設業景況	14

# 施工

## 1. 公共工事請負金額（17年3月実績。東日本建設業保証）

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で1.1%増の1,132億円となっている。

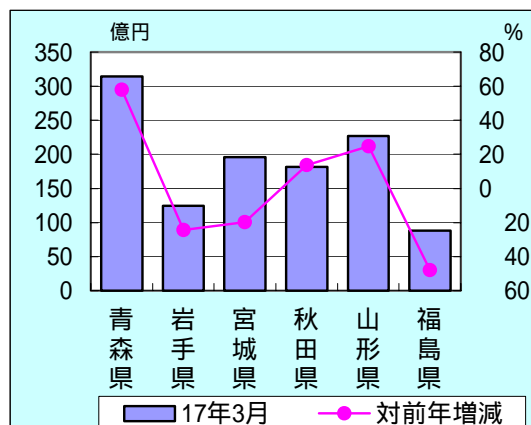
内訳は、地方公社（64.3%減）市区町村（24.7%減）県（16.1%減）および国（4.3%減）が減少となっているものの、公団・事業団等（352.0%増）が増加となっている。

県別の前年同月比では、福島県（48.0%減）岩手県（24.5%減）および宮城県（19.8%減）が減少となっているものの、青森県（57.9%増）山形県（24.7%増）および秋田県（13.6%増）が増加となっている。

### 共工事請負金額

単位：億円。%

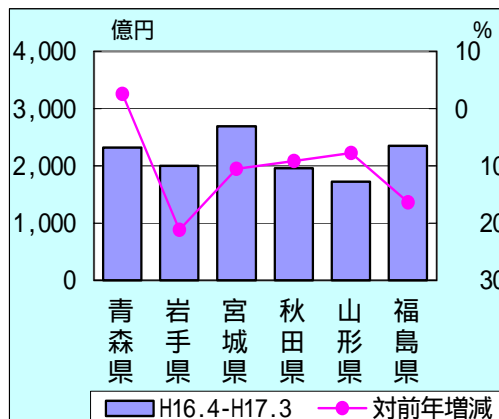
	17年3月	対前年増減
東北計	1,132	+1.1
青森県	314	+57.9
岩手県	125	24.5
宮城県	196	19.8
秋田県	182	+13.6
山形県	227	+24.7
福島県	88	48.0



### 公共工事請負金額年度内累計

単位：億円。%

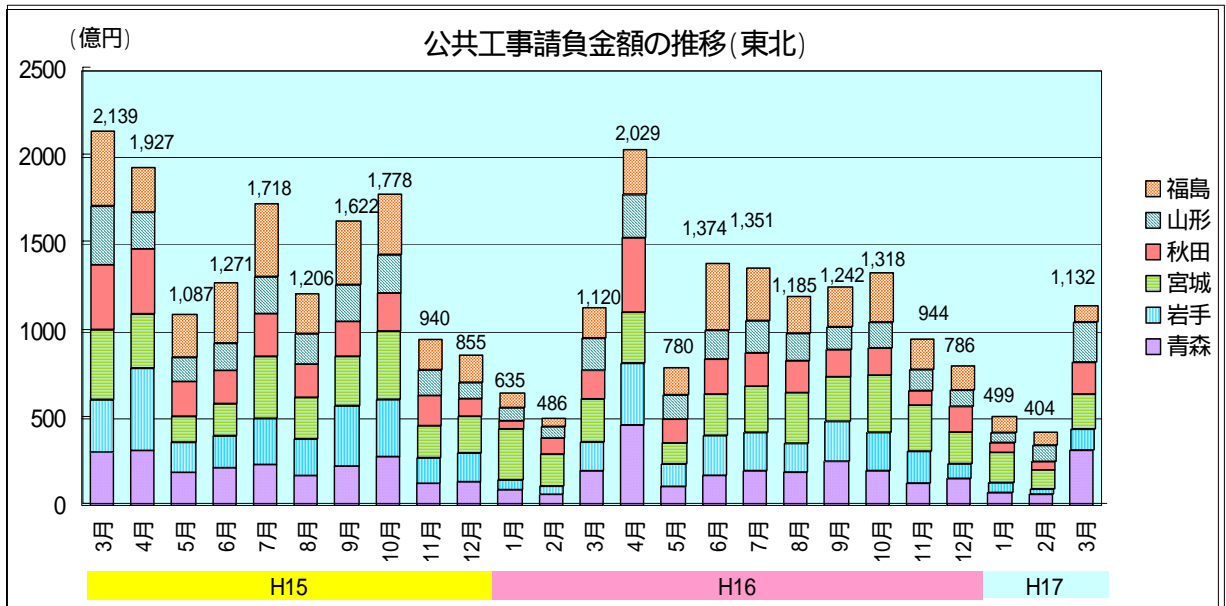
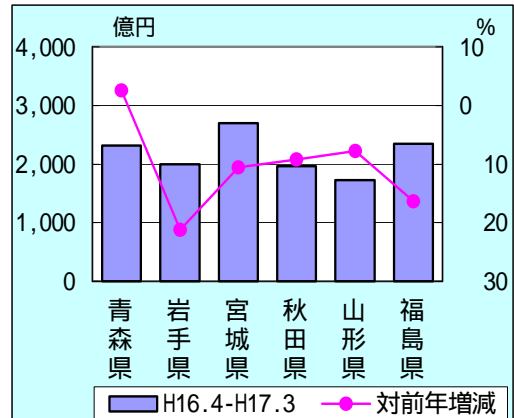
	H15.4-H16.3	H16.4-H17.3	対前年増減
東北計	14,647	13,046	10.9
青森県	2,259	2,317	+2.6
岩手県	2,536	1,998	21.2
宮城県	3,011	2,693	10.5
秋田県	2,159	1,961	9.2
山形県	1,871	1,726	7.8
福島県	2,811	2,351	16.4



### 公共工事請負金額 1年累計

単位: 億円。%

	H15.4-H16.3	H16.4-H17.3	対前年増減
東北計	14,647	13,046	10.9
青森県	2,259	2,317	+2.6
岩手県	2,536	1,998	21.2
宮城県	3,011	2,693	10.5
秋田県	2,159	1,961	9.2
山形県	1,871	1,726	7.8
福島県	2,811	2,351	16.4



## 2. 建設工事受注金額（17年1月実績。国土交通省）

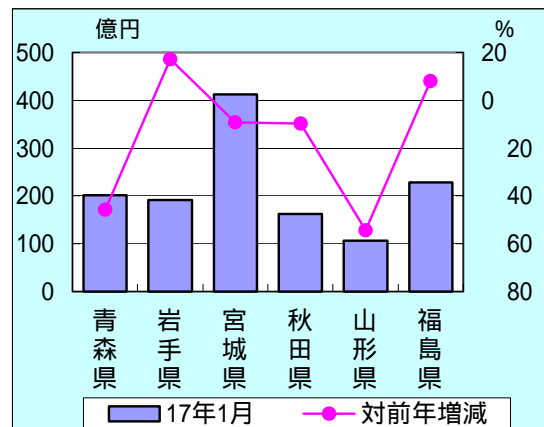
全国の受注高は3兆7,446億円で、前年同月比12.8%増となった。

東北は前年同月比で岩手県（17.3%増）および福島県（8.0%増）が増加となっているものの、山形県（54.4%減）青森県（45.7%減）秋田県（9.6%減）および宮城県（9.3%減）が減少となり、全体で19.3%減の1,303億円となった。

### 建設工事受注金額

単位：億円。%

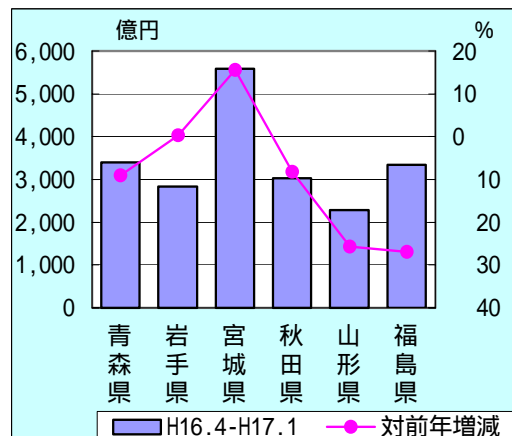
17年1月	受注高計	対前年増減
全 国	37,446	+ 12.8
東北計	1,303	19.3
青森県	202	45.7
岩手県	191	+ 17.3
宮城県	413	9.3
秋田県	162	9.6
山形県	107	54.4
福島県	228	+ 8.0



### 建設工事受注金額年度内累計

単位：億円。%

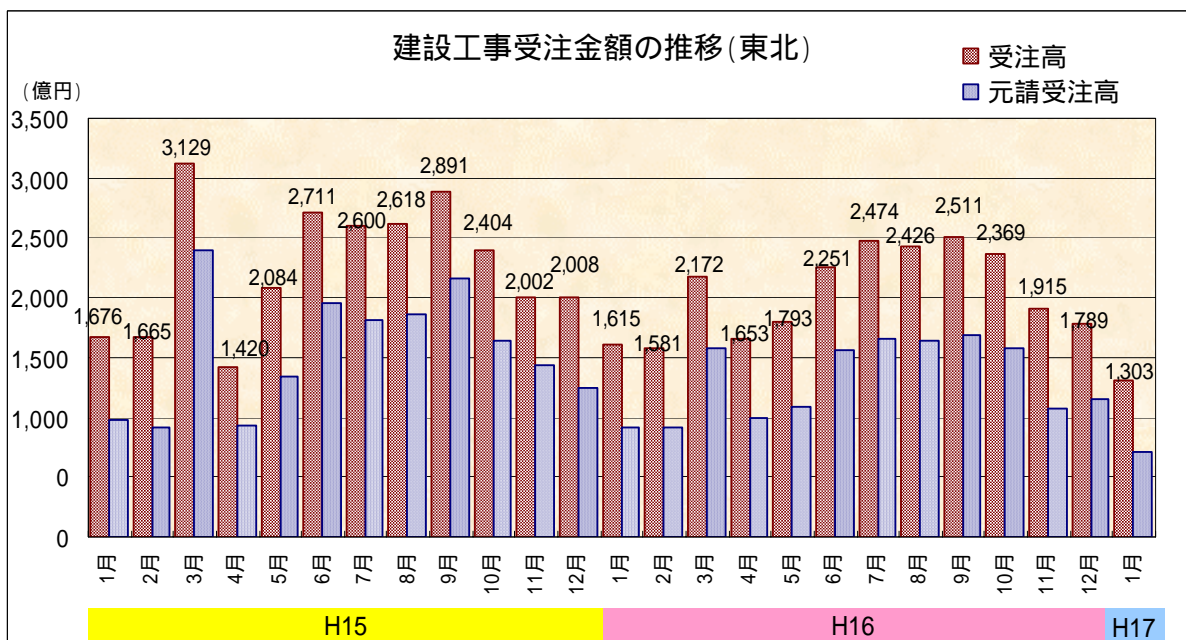
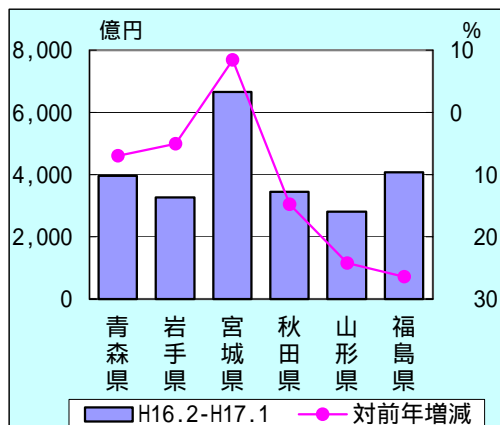
	H15.4-H16.1	H16.4-H17.1	対前年増減
全 国	426,481	434,443	+ 1.9
東北計	22,355	20,484	8.4
青森県	3,732	3,393	9.1
岩手県	2,831	2,841	+ 0.3
宮城県	4,838	5,592	+ 15.6
秋田県	3,300	3,030	8.2
山形県	3,081	2,289	25.7
福島県	4,573	3,339	27.0



### 建設工事受注金額 1 年累計

単位: 億円。%

	H15.2-H16.1	H16.2-H17.1	対前年増減
全 国	531,291	537,216	+ 1.1
東北計	27,149	24,237	10.7
青森県	4,268	3,971	7.0
岩手県	3,436	3,262	5.1
宮城県	6,146	6,664	+ 8.4
秋田県	4,046	3,448	14.8
山形県	3,715	2,816	24.2
福島県	5,538	4,076	26.4



### 3. 建築物着工床面積（17年2月実績。国土交通省）

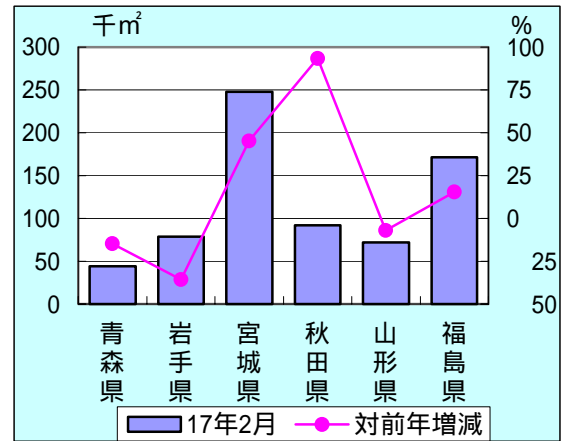
全国の建築物着工床面積は、前年同月比で居住用（4.3%減）は減少したが、非居住用（31.5%増）は増加したため、全体では9.0%増の13,992千㎡となった。

東北は前年同月比で岩手県（35.5%減）、青森県（14.8%減）および山形県（6.9%減）が減少となっているものの、秋田県（93.3%増）、宮城県（45.3%増）および福島県（15.5%増）が増加となり、全体では14.2%増の706千㎡となった。

#### 建築物着工床面積

単位：千㎡、%

	17年2月	対前年増減
全 国	13,992	+ 9.0
東北計	706	+ 14.2
青森県	44	14.8
岩手県	79	35.5
宮城県	248	+ 45.3
秋田県	92	+ 93.3
山形県	72	6.9
福島県	171	+ 15.5

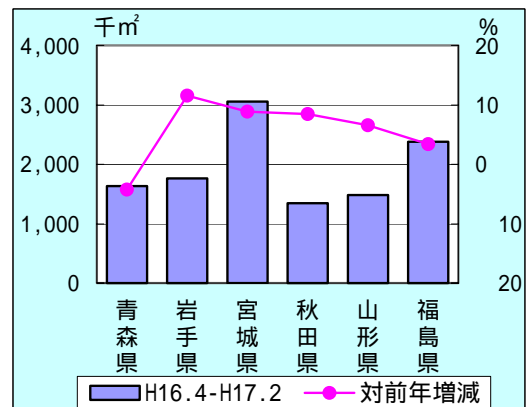


対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

#### 建築物着工床面積年度内累計

単位：千㎡、%

	H15.4-H16.2	H16.4-H17.2	対前年増減
全 国	155,838	169,102	+ 8.5
東北計	11,026	11,662	+ 5.8
青森県	1,702	1,630	4.2
岩手県	1,582	1,765	+ 11.6
宮城県	2,809	3,059	+ 8.9
秋田県	1,235	1,340	+ 8.5
山形県	1,395	1,487	+ 6.6
福島県	2,304	2,382	+ 3.4

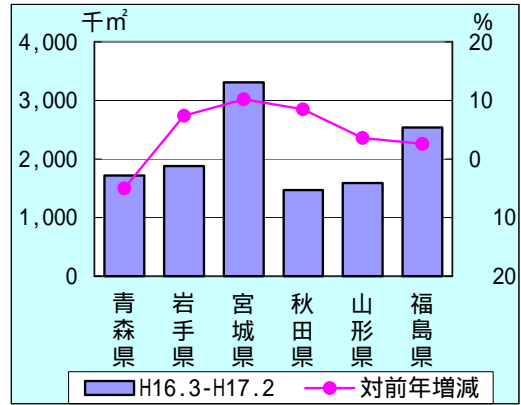


対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

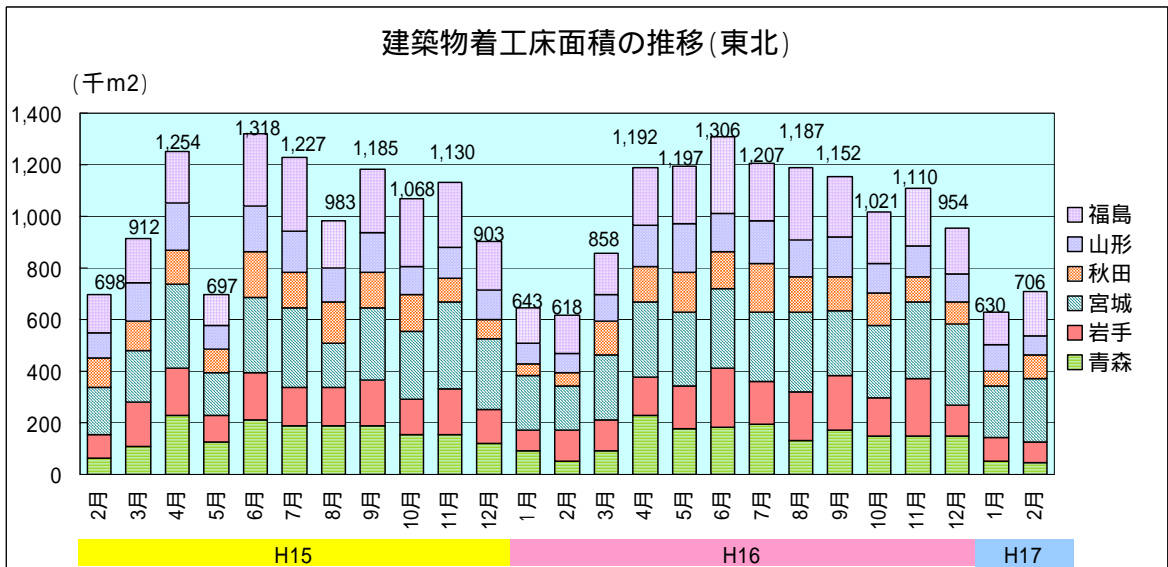
### 建築物着工床面積 1年累計

単位:千㎡、%

	H15.3-H16.2	H16.3-H17.2	対前年増減
全国	168,855	184,006	+ 9.0
東北計	11,938	12,520	+ 4.9
青森県	1,813	1,723	5.0
岩手県	1,752	1,881	+ 7.4
宮城県	3,007	3,314	+ 10.2
秋田県	1,353	1,468	+ 8.5
山形県	1,539	1,595	+ 3.6
福島県	2,475	2,540	+ 2.6



対前年増減は千㎡単位で取りまとめている。





#### 4. 新設住宅着工戸数（17年2月実績。国土交通省）

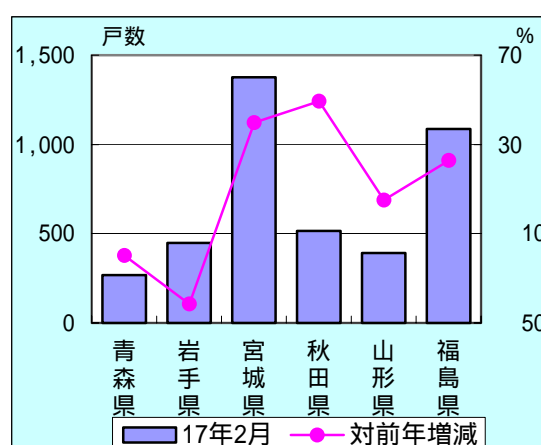
全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で持家(1.8%減)、給与住宅(37.9%減)、分譲住宅(4.2%減)は減少したが、貸家(6.7%増)は増加したため、全体では0.4%増の85,288戸となった。

東北は前年同月比で岩手県(41.5%減)、青森県(19.9%減)が減少となっているものの、秋田県(49.4%増)、宮城県(39.9%増)、福島県(22.9%増)および山形県(5.1%増)が増加となり、全体で10.8%増の4,089戸となった。

##### 新設住宅着工戸数

単位：戸数。%

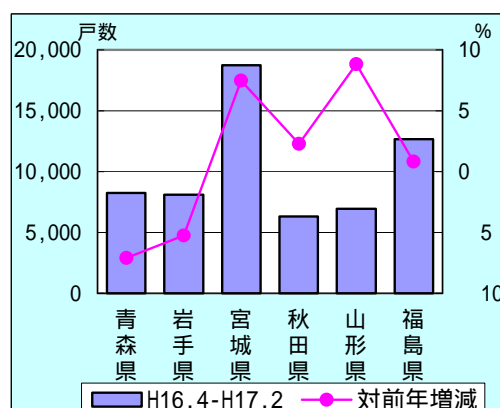
	17年2月	対前年増減
全国	85,288	+0.4
東北計	4,089	+10.8
青森県	269	19.9
岩手県	450	41.5
宮城県	1,377	+39.9
秋田県	514	+49.4
山形県	391	+5.1
福島県	1,088	+22.9



##### 新設住宅着工戸数年度内累計

単位：戸数。%

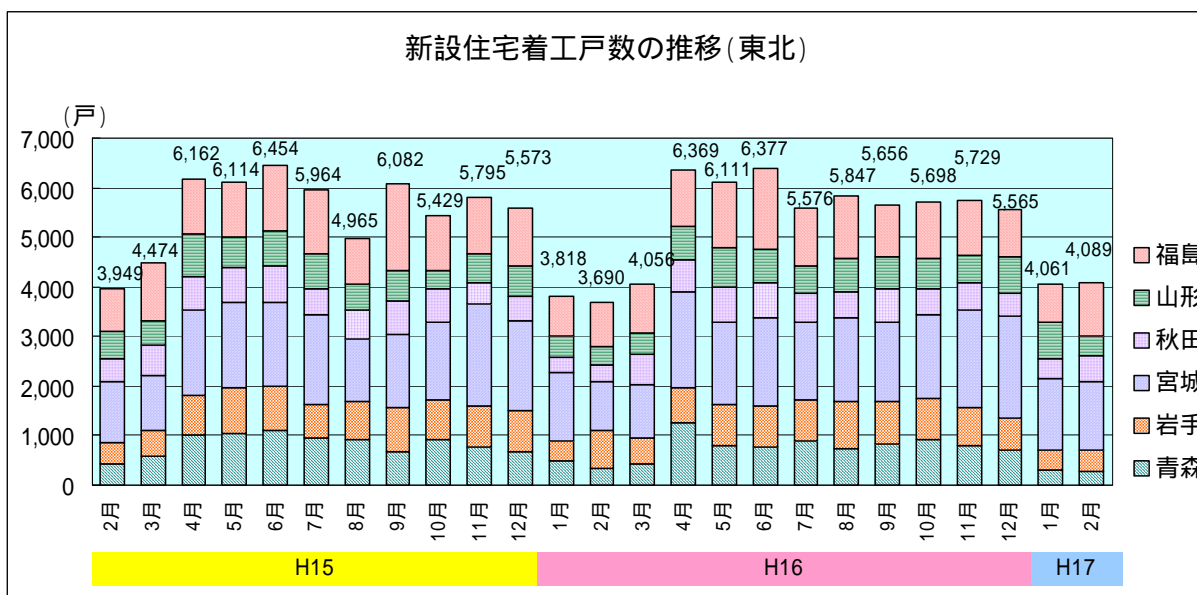
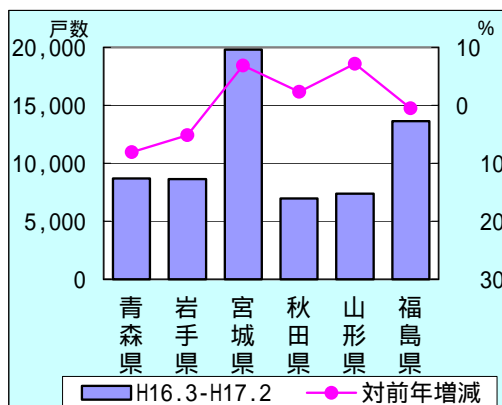
	H15.4-H16.2	H16.4-H17.2	対前年増減
全国	1,080,364	1,102,249	+2.0
東北計	60,046	61,078	+1.7
青森県	8,902	8,272	7.1
岩手県	8,554	8,106	5.2
宮城県	17,451	18,754	+7.5
秋田県	6,173	6,315	+2.3
山形県	6,398	6,962	+8.8
福島県	12,568	12,669	+0.8



### 新設住宅着工戸数 1年累計

単位:戸数。%

	H15.3-H16.2	H16.3-H17.2	対前年増減
全 国	1,167,661	1,195,534	+ 2.4
東北計	64,520	65,134	+ 1.0
青森県	9,473	8,711	8.0
岩手県	9,091	8,619	5.2
宮城県	18,546	19,814	+ 6.8
秋田県	6,784	6,945	+ 2.4
山形県	6,904	7,396	+ 7.1
福島県	13,722	13,649	0.5



## 5. 16年度事業費等見込み額

(16年12月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

16年度における東北全体の事業費は2兆1,942億円、前年度精算額比は7.5%減となっている。本工事費は1兆9,078億円、前年度精算額比は14.2%減となっている。

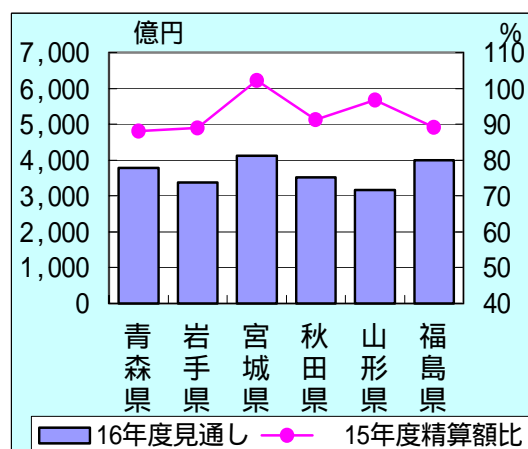
なお、第3四半期まで(4月～12月)の本工事費発注額は、1兆6,018億円となり、発注率は約84.0%となっている。

### 16年度事業費等見込み額

#### 1) 事業費

単位:億円。%

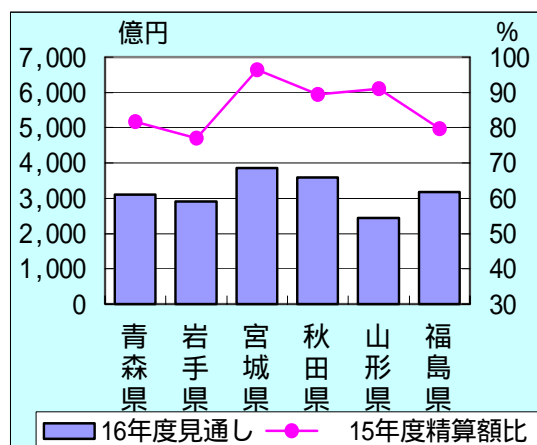
	16年度 見通し	15年度 精算額	15年度 精算額比
東北計	21,942	23,712	92.5
青森県	3,779	4,294	88.0
岩手県	3,372	3,790	89.0
宮城県	4,120	4,033	102.2
秋田県	3,510	3,847	91.2
山形県	3,170	3,274	96.8
福島県	3,991	4,474	89.2



#### 2) 本工事費

単位:億円。%

	16年度 見通し	15年度 精算額	15年度 精算額比
東北計	19,078	22,241	85.8
青森県	3,105	3,799	81.7
岩手県	2,902	3,762	77.1
宮城県	3,854	4,000	96.4
秋田県	3,594	4,014	89.5
山形県	2,444	2,682	91.1
福島県	3,179	3,984	79.8



# 労働

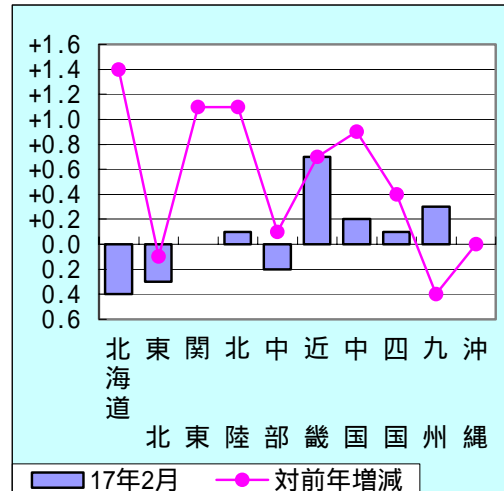
## 1. 建設労働需給の不足率（17年2月調査。国土交通省）

全国8職種計の不足率(原数値)は、バランスがとれた状態となっている。

東北管内における不足率(原数値)は、0.3%と過剰傾向となっている。

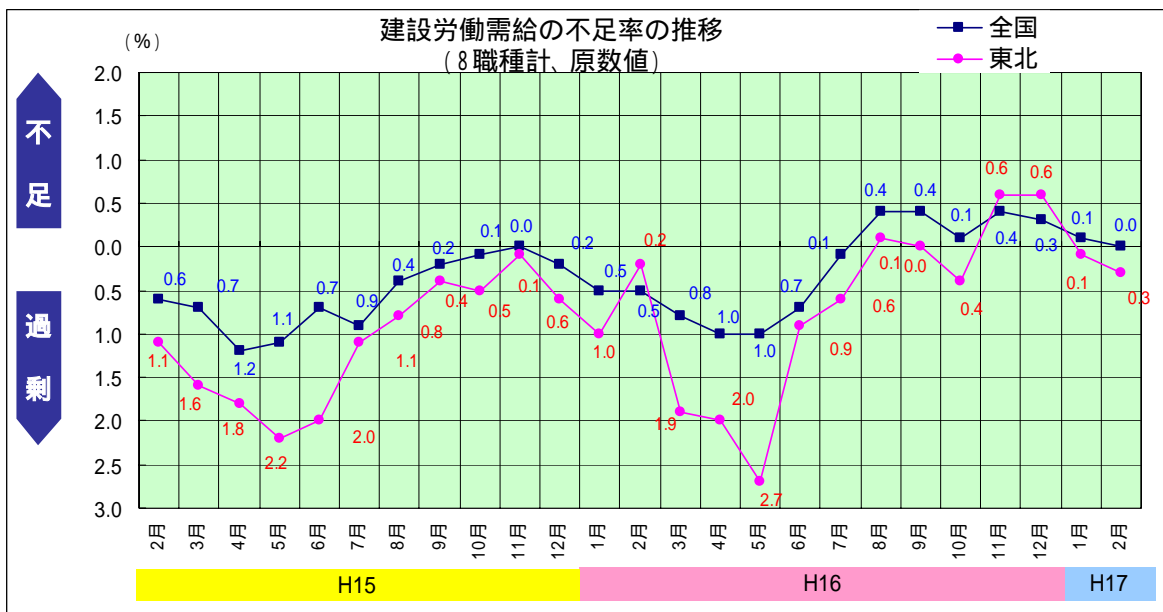
建設労働需給の不足率(8職種計。%)

	17年2月	対前年増減
全国	0.0	+0.5
北海道	0.4	+1.4
東北	0.3	0.1
関東	0.0	+1.1
北陸	+0.1	+1.1
中部	0.2	+0.1
近畿	+0.7	+0.7
中国	+0.2	+0.9
四国	+0.1	+0.4
九州	+0.3	0.4
沖縄	0.0	0.0



<備考>

- 1)年月欄のプラスは不足,マイナス(印)は過剰。原数値
- 2)対前年増減欄のプラス(+ )は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。
- 3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電気、配管工。



## 倒産

### 1. 企業倒産（17年3月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ）

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比113.6%の25件と増加している。県別では、山形県(200.0%)、秋田県(183.3%)、青森県(109.1%)が増加、宮城県(95.7%)、福島県(85.7%)、岩手県(23.1%)が減少となっている。

負債額では山形県(562.1%)が増加、福島県(95.6%)、秋田県(92.1%)、青森県(65.1%)、宮城県(63.3%)、岩手県(11.7%)が減少となり全体でも80.2%減少している。

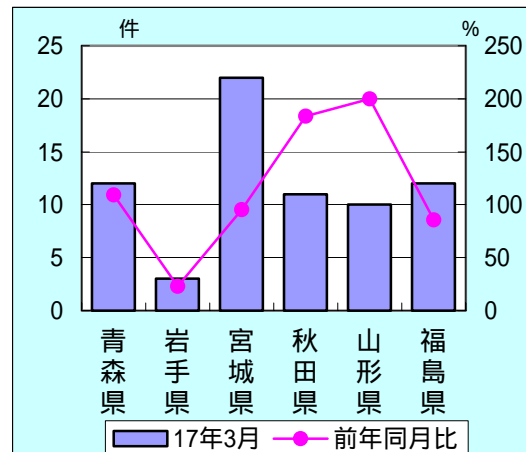
なお、建設業の倒産件数は前年同月比113.6%となっており、全産業で最多の25件となっている。

#### 企業倒産状況

##### 1) 件数

単位: 件。%

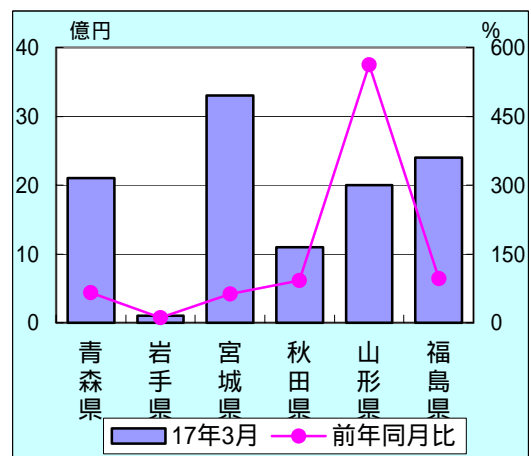
	17年3月	前年同月比
東北計	70	97.2
青森県	12	109.1
岩手県	3	23.1
宮城県	22	95.7
秋田県	11	183.3
山形県	10	200.0
福島県	12	85.7
東北計のうち建設業	25	113.6

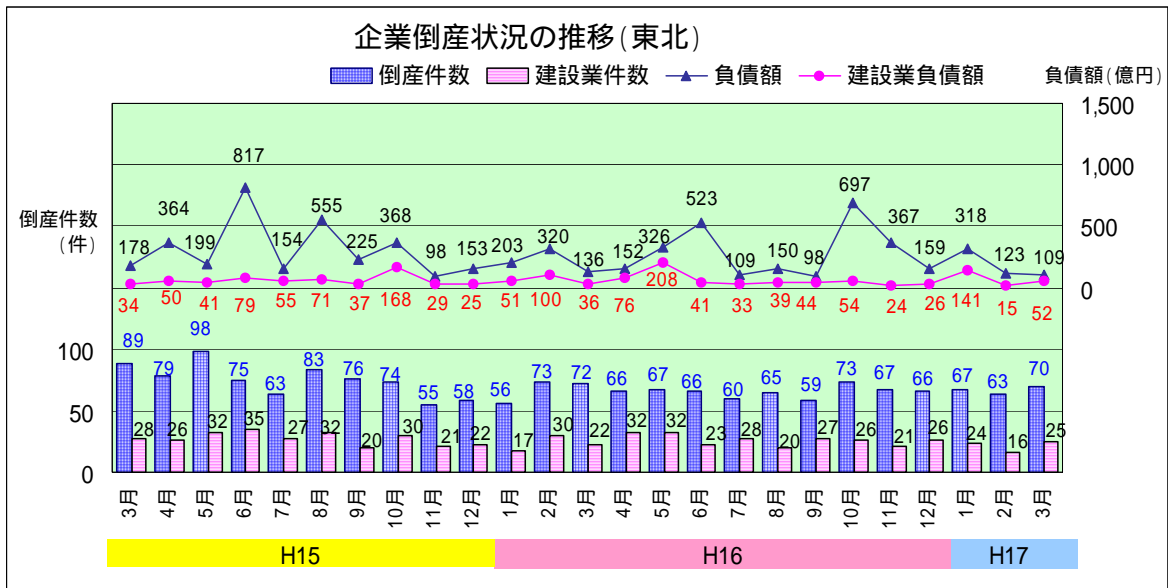


##### 2) 負債額

単位: 億円。%

	17年3月	前年同月比
東北計	109	80.2
青森県	21	65.1
岩手県	1	11.7
宮城県	33	63.3
秋田県	11	92.1
山形県	20	562.1
福島県	24	95.6
東北計のうち建設業	52	143.8





企業倒産件数年度内累計

単位:件。%

	H15.4-H16.3	H16.4-H17.3	対前年増減
東北計	862	789	8.5
東北計のうち 建設業	314	300	4.5

企業倒産件数1年累計

単位:件。%

	H15.4-H16.3	H16.4-H17.3	対前年増減
東北計	862	789	8.5
東北計のうち 建設業	314	300	4.5

企業倒産負債額年度内累計

単位:億円。%

	H15.4-H16.3	H16.4-H17.3	対前年増減
東北計	3,592	3,131	12.8
東北計のうち 建設業	742	753	+1.5

企業倒産負債額1年累計

単位:億円。%

	H15.4-H16.3	H16.4-H17.3	対前年増減
東北計	3,592	3,131	12.8
東北計のうち 建設業	742	753	+1.5

## 景 気

### 1. 企業短期経済観測

(2005年3月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店)

#### 1) 業況判断

足もとは、製造業(前回+1 今回 13)の悪化を主因に、2期連続で「悪い」超幅が拡大(同 16 同 22)。

もっても、先行きは、「悪い」超幅の縮小を予測(同 22 同 19)。

製造業は、電気機械(前回比 23%ポイント)が「悪い」超へ転化したことを主因に、全体でも「良い」超から「悪い」超へ転化(同 14%ポイント)。なお、業況判断の「悪い」超は03年12月調査以来、5期振り。

先行きは、電気機械や食料品等の業種で改善を予想しているため、「悪い」超の縮小を予測。

非製造業は、建設・不動産のほか卸・小売が天候要因もあって不冴えなため、大幅な「悪い」超を持続。

先行きは、建設・不動産が一段の悪化を見込んでいるが、小売、飲食店・宿泊等で改善を予想しているため、全体では横這いを予測。

#### 2) 売上高・経常利益

##### (1) 2004年度実績見込み

製造業は、電気機械が在庫調整から下方修正したものの、輸送用機械や鉄鋼等の好調に支えられ、増収(前年度比+6.2%)、増益(同+8.0%)の見通し。

非製造業は、売上高は前年並み(前年度比+0.7%)ながら、経常利益は情報通信や建設業などの競合を背景とした利益率の悪化から、前年度比 2割強の減益となる見込み(同 22.0%)。

##### (2) 2005年度計画

製造業は、デジタル関連需要の回復が見込まれる電気機械を中心に売上高は前年並み(前年度比 0.1%)、経常利益は増益を計画(経常利益+4.8%)。

非製造業は、売上高が前年並み(前年度比+0.8%)のなか、経常利益は卸・小売、飲食店等を中心に増益を計画(同+9.0%)。

### 3) 設備投資額 (除くソフトウェア)

#### (1) 2004 年度実績見込み

製造業は、デジタル関連分野の在庫調整から投資を一部先送りにする動きがみられており、若干下方修正されたものの、2年連続して前年度を大幅に上回る見込み(前年度比+57.3%)

非製造業は、慎重な投資スタンスに変化は窺われず、前回調査同様、前年を下回る見込み(前年度比 5.1%)

#### (2) 2005 年度計画

製造業は、輸送用機械や精密機械等が能増投資を計画しているものの、電気機械の大型能増投資剥落から3年振りに前年度を下回る計画(前年度比 6.3%)。もっとも、前年度の大型投資剥落といった反動を踏まえれば、引き続き高水準の計画。

非製造業は、引き続き慎重な投資スタンスが続いており、2年連続して前年度を下回る計画(前年度比 5.8%)

## 2. 建設業景況 (東日本建設業保証)

2005年1月調査が最新のデータとなっております。2005年2月報告から内容は同じです。

#### <概観>

東北6県の16年10月~12月期については、資材は価格上昇傾向がやや弱まっている。17年1月~3月期の見通しでは、資金繰りは厳しい傾向が強まる見通しとしている。

	実績(16年10月~12月期)	見通し(17年1月~3月期)
全国	資材の調達は困難傾向に転じている	資金繰りは厳しい傾向がやや強まる見通し
青森県	短期借入金が減少に転じる	短期借入金が増加に転じる見通し
岩手県	資金繰り厳しい傾向が強まっている	受注総額は減少傾向がやや強まる見通し
宮城県	官公庁工事は減少傾向が強まっている	資金繰りは厳しい傾向が強まる見通し
秋田県	収益は減少傾向が強まっている	収益は減少傾向が強まる見通し
山形県	地元建設業界の景気は悪い傾向が弱まっている	受注総額は減少傾向がかなり強まる見通し
福島県	受注総額は、減少傾向が弱まっている	官公庁工事は、減少傾向が強まる見通し